「もがみ仕事の魅力通信」とは、最上総合支庁と企業等が連携して行う最上地域の人材育成・地元定着に向けた取組みをお知らせする通信です

# -スカレッミ

月15日、若手社員が楽しみながら学び、成長していけるネッ トワークづくりを目的に、今年度1回目のMOGAMIルーキーズカ レッジを開催し、39名の若手社員の皆様にご参加いただきました。

今回は、コミュニケーション方法を学ぶとともに、先輩社会人から の体験談やインタビューゲーム等を通して、不安や悩みの共有を図 りました。また、これまでの自分を振り返り、将来なりたい自分を イメージしていくキャリアデザインの講義も行いました。

先輩からは、現在の仕事や仕事を覚える工夫、1年目と比べて成 長したこと、リフレッシュの仕方、失敗したときの対応などのお話 がありました。

研修中は各グループで笑顔が見られ、感想では「楽しかった。」 「悩みや不安を相談できてよかった。」との声をたくさんいただき、 大変有意義な会になりました。普段関われない多業種が集まる機会 で様々な話ができたようで嬉しく思います。











株式会社ヤマムラ 小野 孝典 さん

最上総合支庁 農業振興課 武田 勇大 さん

# 参加頂いた皆さんの声

- ★同年代の方とお話できて楽しかったです。
- ★グループワークが楽しくやりがいがあって面白かった。
- ★とても有意義な時間でした。少し心持ちが上向きになりまし
- ★新採職員と話す機会がほとんどなかったので色々な悩みを共 有できてスッキリした。
- ★すごく楽しい講習会でした。ありがとうございました。
- ★不安が減ってとてもよかった。
- ★自分の好きなことを改めて認識できた。先輩からのアドバイス もすぐに実践しようと思う。

# 研修のポイント

- ★人間関係を良くし、仕事がしやすくなるコミュ ニケーションの考え方として、「アサーティブ (自分と相手を大切にする相互尊重型の自己 表現)」を意識しよう。
- ★「VUCA(不確実な)」時代の「一番の安定策」 は「自分が学び続け、変化し続ける」こと。 「社会を知り変化に適応する力」と「自分を ■講師: 知り、自分らしくあること」の両立。ワーク 山本 一輝 氏 キャリアは「自責で選択」し、自分にとって Idea partners 代表 の「働く意味」を考えてみよう。





山形県最上総合支庁 地域産業経済課 産業振興担当 ☎0233-29-1309